

Toyota Mobility Concept



AUTOMOTIVE
COMPANY

1.0 クルマの価値の拡張

TRANSITIONING CARS to MOBILITY

2.0 モビリティの拡張

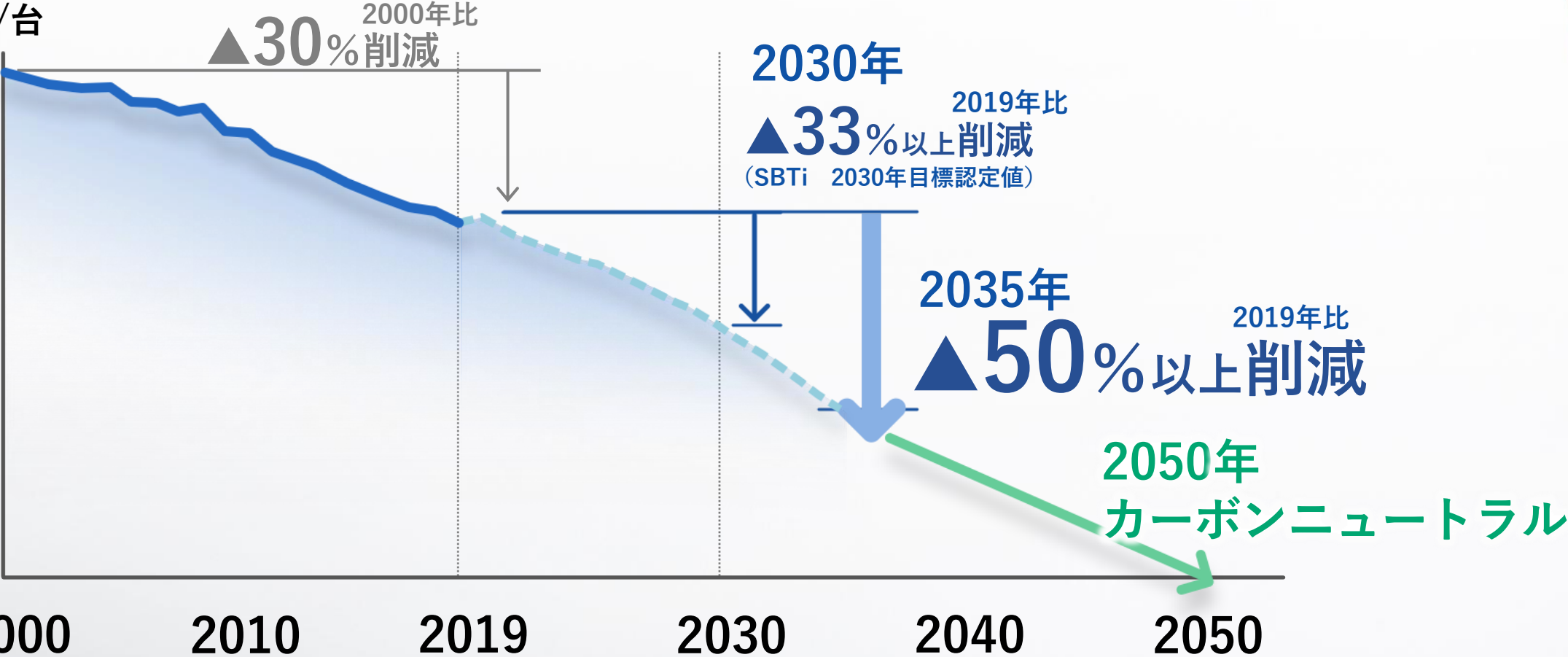
EXPANDING MOBILITY ACCESS

3.0 社会システム化

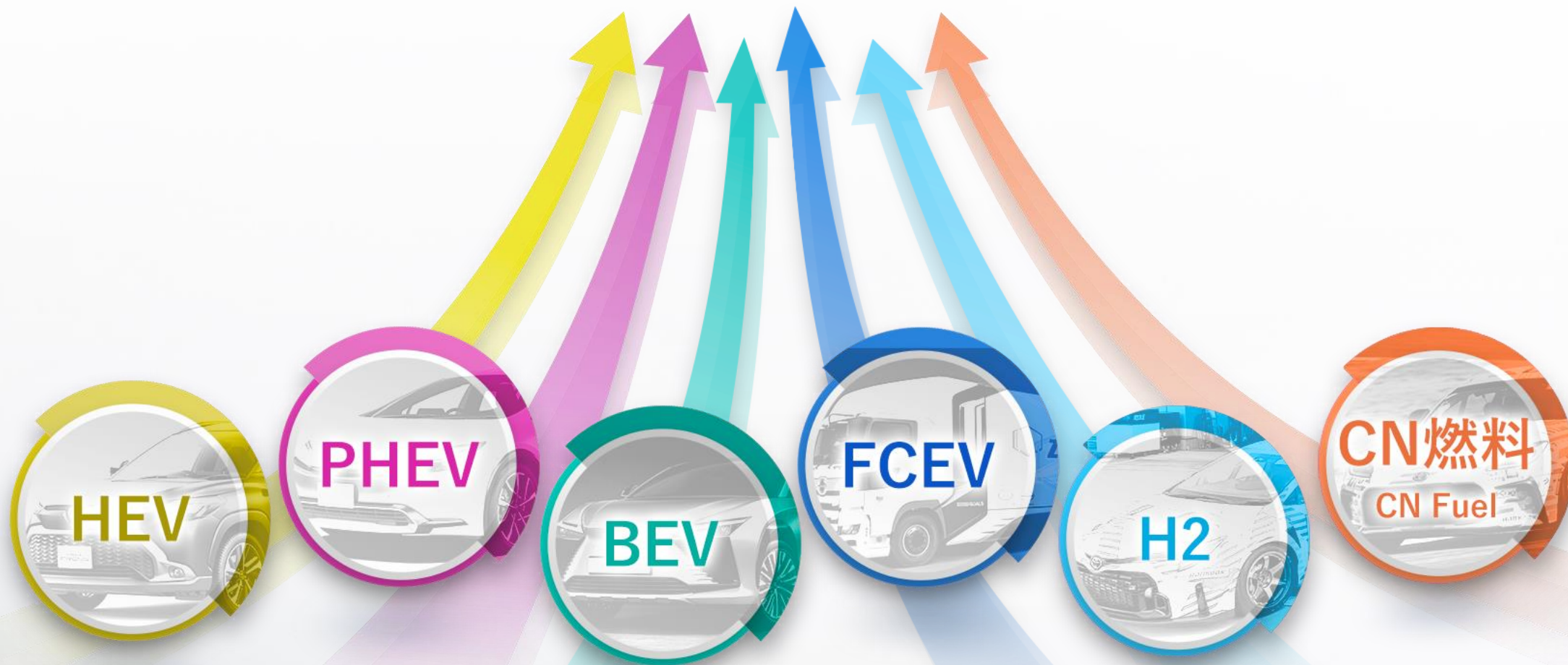
SYNERGY OF MOBILITY & INFRASTRUCTURE

CO2削減目標（グローバル）

新車CO₂/台



マルチパスウェイ



BEV
基準

2026年
・
150万台



BEVラインアップ

	既販モデル	～26年 追加モデル
ラグジュアリー	 RZ UX	
SUV	 bZ4X	 3列SUV など
小型車 ・セダン	 bZ3	新興国向け小型車
商用車 ・MPV	 Proace	 IMV BEV
スポーツ		

10モデル
投入

3つのプラットフォーム

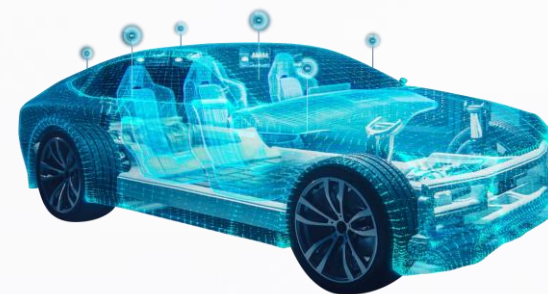
ソフトウェア
プラットフォーム

+

電子
プラットフォーム

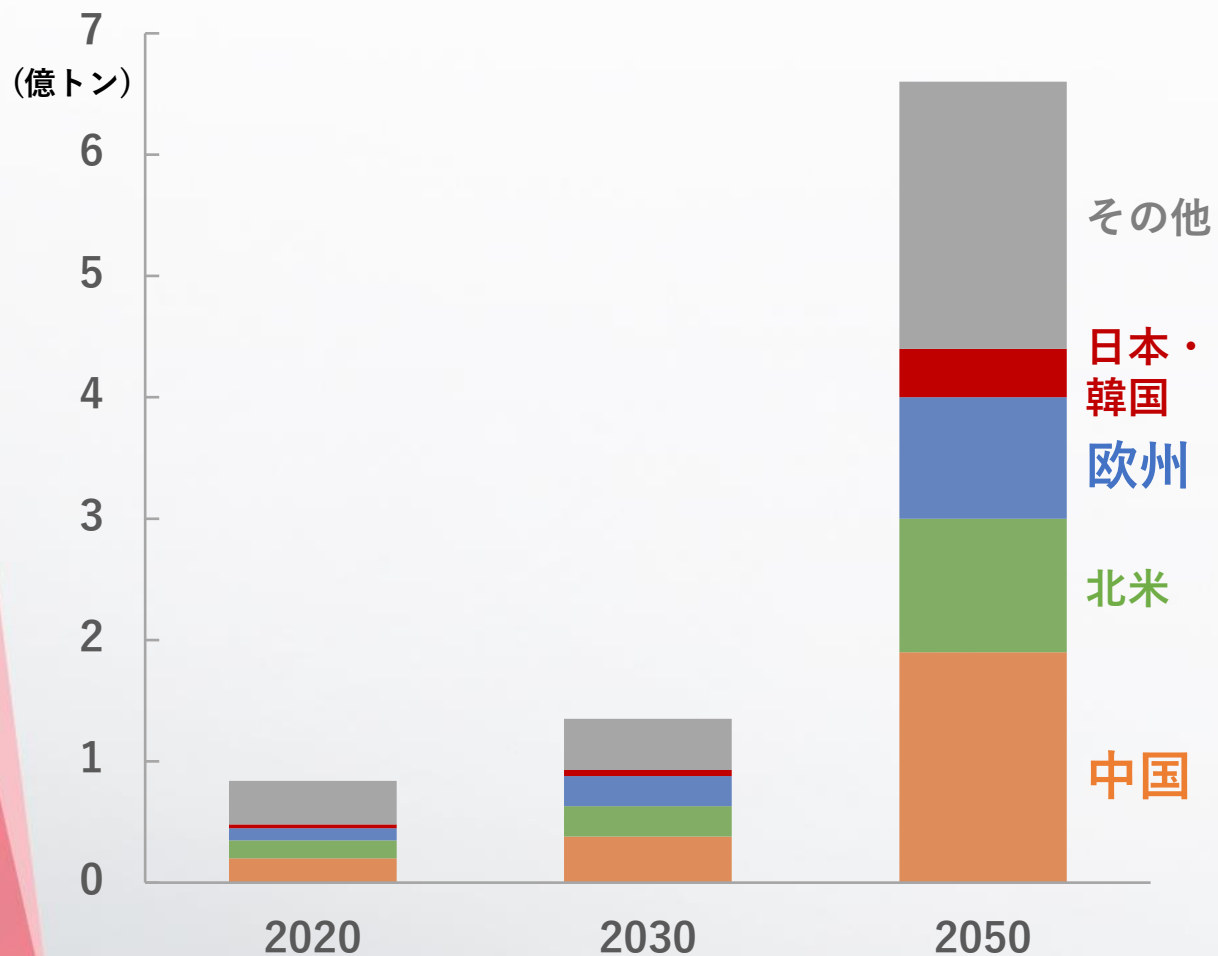
+

車台



水素社会

【水素消費量見通し】

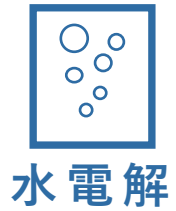


Source : マッキンゼー・水素協議会



水素社会

つくる



運ぶ



使う

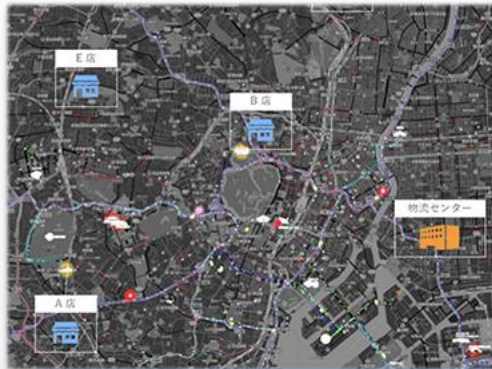


タイでの社会実装



モビリティソリューション

地域に合わせた多様な電動車と移動の提供



データソリューション

コネクテッド技術で物流・人流を効率化



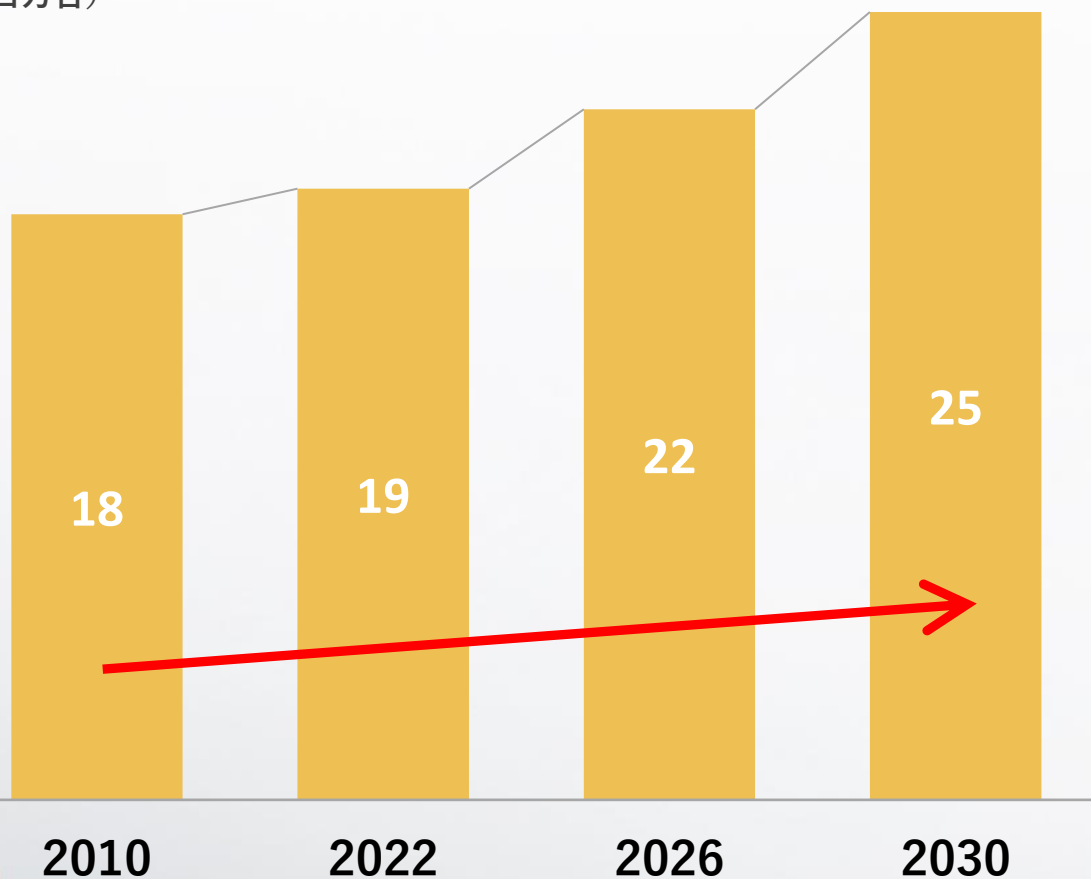
エネルギーソリューション

水素をはじめとする再生可能エネルギー活用

アジア・新興国 / HEV市場の見通し

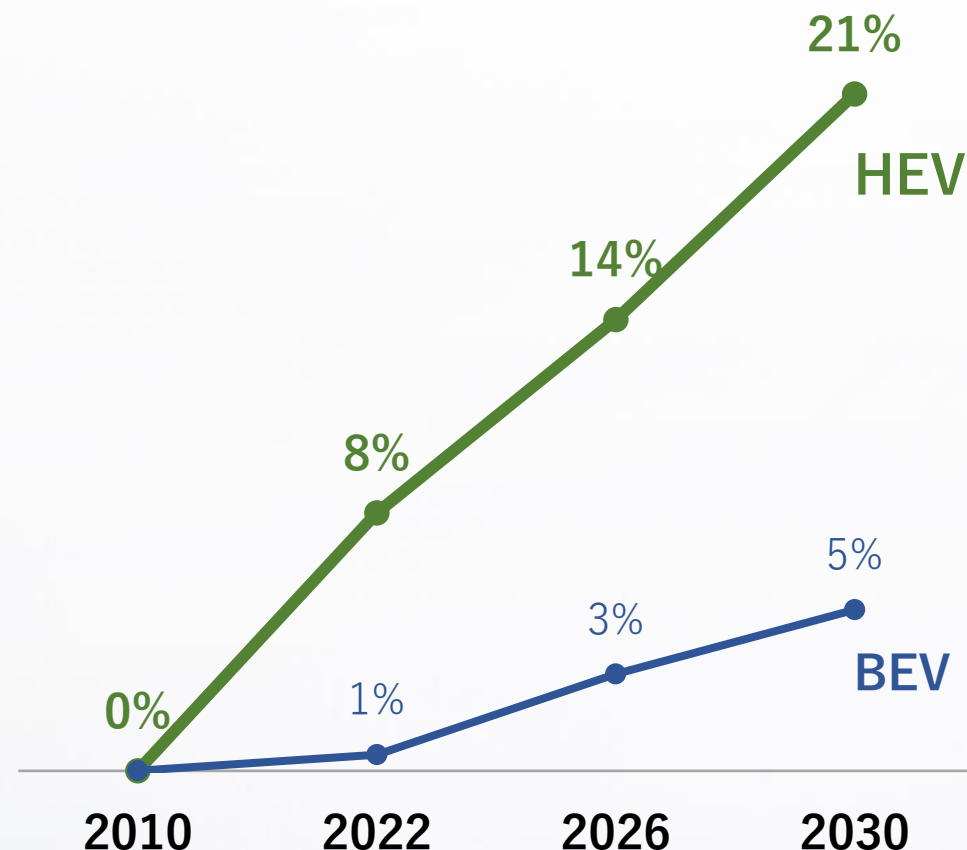
【アジア・新興国の自動車市場見通し】

(百万台)



【アジア電動車市場見通し】

(総市場に占める割合)



株主還元
毎年1兆円

株主

お客様

納税

国

稼ぐ力の
さらなる強化



未来投資

アジア・新興国、HEV
TPS・原価改善、バリューチェーン

カーボンニュートラル・電動化、
ソフトウェア、モビリティ

研究開発費 + 設備投資

3.1兆円 (24/3期見通し)

従業員

仕入先

購買

持続的成長